

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和2年3月24日

事業所名 個別療育センターあおぞら

|  | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点   | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標   |
|--|--|----|-----|---|--|
| 環境・体制整備  | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である  | 3  |     | 個別療育時には別室で対応しています                                 |  |
|  | 2 職員の配置数は適切である   | 3  |     |   |  |
|  | 3 事業所の支援に満足しているか設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている                             | 3  |     | 手すりや広いトイレが設置されています                                |  |
| 業務改善   | 4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している                            | 3  |     |   |  |
|  | 5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている                 | 2  | 1   | アンケート結果を踏まえて改善点を話し合い実行しています。                      |  |
|  | 6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している                                       |    | 3   |   | ホームページがまだ無い為、事業所内に掲示予定   |
|  | 7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている   |    | 3   |   |  |
| 適切な支援の提供   | 8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している  | 2  | 1   | 月に1度内部研修外部を行っています                                 |  |
|  | 9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している             | 2  | 1   | 保護者のニーズや子どもの課題を探っています                             |  |
|  | 10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している                            | 2  | 1   |   |  |
|  | 11 活動プログラムの立案をチームで行っている  | 3  |     | ミーティングを行い内容を決めています                                |  |
|  | 12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している  | 2  | 1   | 子どもたちの様子や気候に合わせて活動をしています                          |  |
|  | 13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している                                    | 3  |     |   |  |
|  | 14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成している                   | 2  | 1   |   |  |
|  | 15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している                        | 3  |     | 毎朝ミーティングにて話し合い打合せを行っています                          |  |
|  | 16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している                   | 2  | 1   | 当日のうちに報告し合い話されなかったことは朝ミーティングをしています                |  |
|  | 17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている                               | 3  |     |   |  |
| 関係機関や保護者との                                       | 18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している                             | 2  | 1   | 半年に1回アンケートや聞き取りをして支援計画の見直しをしています                  |  |
|  | 19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている                                    | 2  | 1   |   |  |
|  | 20 障がい児相談支援事業所のケース担当者会議にて子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している                      | 2  | 1   |   |  |
|  | 21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている | 3  |     | 学校での様子を聞き取り、その日の状態に合わせた支援ができるようにし保護者へ伝えて頂くこともあります |  |
|  | 22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている                             | 2  | 1   | かかりつけ医などを聞き各カルテに書いてあります                           |  |
|  | 23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報を提供している                      | 2  | 1   |   |  |
|  | 24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している       | 3  |     |   | まだ学校を卒業し、福祉サービスへ移行をした児童がいないので、わかりません。今後卒業された方がでしたら支援内容の情報を提供致します |
| 25 児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | 2  | 1  |     |   |  |

|            |    |  |   |   |   |   |
|------------|----|--|---|---|---|---|
| の連携        | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある  |   | 3 |   | 現在はまだありませんが、機会があれば一緒に過ごしたいと考えております                                    |
|            | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している  | 1 | 2 |   |   |
|            | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている                                 | 2 | 1 | 送迎時の申し送りや連絡帳にて児童さんの様子を共有しています                 |   |
| 保護者への説明責任等 | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている                                |   | 3 |   | ペアレント・トレーニングについてはわかりませんが、保護者さんの困りごとや相談等にアドバイスやお話しの機会をつくっていきます。        |
|            | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている   | 2 | 1 |   |   |
|            | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている                                       | 2 | 1 | 送迎時や連絡帳でコミュニケーションをとり悩みなどに助言をしたりできるかぎり提案しています  |   |
|            | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している                                   |   | 3 |   | 現在はまだできていませんが、イベントを開き保護者同士でのコミュニケーションの場を作りたいと考えております                  |
|            | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している             | 3 |   | 苦情があった場合には職員に聞き取り保護者に経緯を伝えて再発防止に向け考えお伺いをしています |   |
|            | 34 | 定期的に褒報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している                               | 2 | 1 |   |   |
|            | 35 | 個人情報に十分注意している  | 3 |   |   |   |
| 非常時等の対応    | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている   | 3 |   |   | 連絡帳や電話等にてその日あった事を細かく書くようにし、送迎時に口頭でもお伝えしています                           |
|            | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている   |   | 3 |   | デイイベントを現在まだ開催できていないのですが、日頃からあいさつ等を積極的に行っています。開所前(オープン前)にはイベントを行っていました |
|            | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している                                | 2 | 1 |   |   |
|            | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な対応をしている  | 2 | 1 | 避難経路を確認非常持ち出し袋を用意をしています。                      |   |
|            | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | 2 | 1 | 月一で内部研修、外部の研修も行っています                          |   |
|            | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | 2 | 1 |   |   |
|            | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている   | 3 |   | 利用前にアレルギー等ないか聞き取りを伺い対応をしています                  |   |
|            | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している  | 3 |   |   |   |